



草刈りに汗を流す、くにさきロータリークラブの皆さん

国東町

くにさきロータリークラブが
弥生のムラでボランティア作業

くにさきロータリークラブでは、7年前から弥生のムラ周辺に10万本を目標に彼岸花の植栽に取り組んでいます。

今年も彼岸花の開花時期を前に、9月2日(日)社会奉仕小委員会(佐野秀巳委員長)の呼びかけで16名が参加して草刈り作業を行いました。そのかいあって、9月下旬から弥生のムラ周辺に鮮やかな真紅の彼岸花が咲き始め、訪れる人の目を楽しませています。



武蔵町

第20回 夕涼み歩こう会

8月25日(土)夏休み恒例の夕涼み歩こう会が開催されました。約120人の参加者の皆さんは、武蔵中央公民館を出発し、改修された武蔵川の河川沿いの約4キロのコースを、思い思いのペースで歩きました。歩いた後は、おにぎりに舌鼓を打ちながら、20回記念大会の大抽選会も行われ、参加者の皆さんは楽しいひとときを過ごしました。



国見町

国見ふるさと展示館・城山亭が「10周年」

国見ふるさと展示館・城山亭がオープン10周年を迎え、9月17日(月)午前11時30分から、感謝の気持ちを込めた「お接待」が行われました。また、城山亭では名物「赤米大福」や「城山まんじゅう」が販売され大勢の人で賑わいました。

ふるさと展示館ギャラリーでは、木下栄司さん(豊後高田市)・陶芸、田丸裕子さん(中津市)・クレイアート(粘土の華)、日下里絵さん(北九州市)・ドンゴロスドールの作品が展示され、来場した多くの皆さんは芸術の秋を堪能しました。なお、作品は10月31日まで展示しています。



国見町

赤根に家内安全・五穀豊穡の大松明

9月10日(月)午後8時から赤根社で、赤根善神王祭り(通称大松明立て)が行われました。午後7時30分から地区公民館を出発したご神体が、笛や太鼓の音とともに夜のとばりの中にしんと静まりかえった赤根の里を約30分かけて赤根社に到着。赤根御先神楽の奉納の後、いよいよ大松明に火がつけられ、燃えさかる大松明を地元消防団や区民の皆さん、見物に訪れた観光客の皆さんが火の粉をかぶりながら力を出し切り、見事40分ほどで大松明を立ち上げると、市内外から訪れた観光客の皆さんから歓声と拍手がわきおこりました。

この後、神楽の披露や、懸賞踊り、抽選会等が行われ、日頃は静かな赤根の里も、この時ばかりは夜遅くまで賑わっていました。